

第31回JKJO中部地区審判講習会交流組手試合のお知らせ

JKJO中部地区審判講習会交流組手試合を下記日程にて開催いたします。
審判講習会にご協力・ご賛同いただける選手の出場者を募集いたします。

- 【 日 時 】 平成29年4月9日(日)選手受付9:30 開会式10:00(受付・開会式は2階柔道場)
組手練習会・練習試合10:30 交流試合13:30 (開会式終了後、全選手は1階剣道場に集合)
- 【 会 場 】 津島市錬成館 2F柔道場(初心者講習会・練習試合会場) 1F剣道場(組手練習会場)
〒496-0025津島市中一色町中山26 TEL 0567-24-8001
- 【 参加費 】 交流試合参加費2,600円(組手練習会参加費とオスカラテ代金込)
組手練習会のみ参加費500円 (選手は昼食を各自持参。飲食は必ず3階第1・2修養場で)
- 【 その他 】 *学年別・男女別トーナメント制 *JKJOルール(別紙参照)
*人数が少ない場合統合有 *全クラス上段膝蹴り禁止
- 【 持ち物 】 *拳サポーター・スネサポーター(JKJO指定品) *ヒザサポーター(JKJO指定品)
*ヘッドガードは主催者が用意します *ヒザサポーターは3年生以上義務
*胸サポーターは3年生以上女子義務
*女子の道衣の下に着用するTシャツは白色。男子は何も着ない事とする。
- 【 注意事項 】 *参加選手はスポーツ保険に加入しておく事。
*選手は勿論、付添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーを十分に配慮願います。
*審判講習が目的となりますので、試合中に審判員・選手への注意や指導が行われる場合があります。
*保護者・先生による応援はできません。ご理解ご協力お願いいたします。
*初心者講習会 練習試合の際、保護者の皆様は柔道場への立入は禁止です。
*錬成館は館内、敷地内全てにおいて禁煙。飲食は必ず3階の第1・2修養場にてお願いします。
- 【 締 切 】 平成29年3月9日(木) 各団体ごとに現金書留にて下記の住所まで郵送してください
- 【 申 込 先 】 〒511-0065 三重県桑名市大中央47-1 JKJO三重 先田哲生(真誠塾)
TEL 080-1619-9708 FAX 0594-41-2898
- 【 参加資格 】 初心の部：2年生までは入門1年以内、4年生までは入門2年以内、6年生までは入門3年以内で大会出場5回まで、入賞経験のない者に限ります。

----- キリトリ -----

第31回JKJO中部地区審判講習会交流組手試合出場申込書

大会実行委員長 殿

平成 年 月 日

私儀、下記の通り相違なく、本大会のルールに従い正々堂々と競い合うことをここに誓います。
また、本大会中における負傷・事故につきましては、主催者側にその責任の一切を問いません。

選手保護者氏名

印

団体名				代表者名			
フリガナ				生年月日			
選手氏名				TEL			
現住所	(〒 -)						
性別		帯色		級・段位	級・段		
身長		体重		修行歴	年 ヶ月		

参加部門に○をつけてください

	初心		入賞経験なし		入賞経験あり	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
幼年			幼年		幼年	
小学1年			小学1年		小学1年	
小学2年			小学2年		小学2年	
小学3年			小学3年		小学3年	
小学4年			小学4年		小学4年	
小学5年			小学5年		小学5年	
小学6年			小学6年		小学6年	

組手練習会のみに参加する方だけ→に○をつけてください

(交流試合参加者は○をつけないでください)

JKJO全日本空手審判機構 試合規約

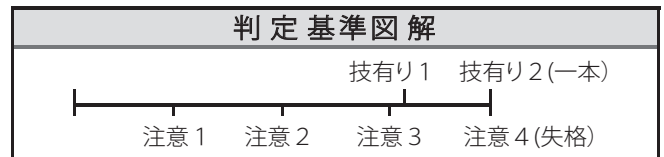
	試合時間				組 手		サポーター						
	本戦	延長 ※マスト	再延長 ※マスト	上段ガ	一本 (自滅も同様)	技有り (自滅も同様)	ヘッドガード JKJO指定品 各自用意	拳 JKJO指定品 各自用意	スネ 脛 JKJO指定品 各自用意	ヒザ 膝 JKJO指定品 各自用意	ファール カップ JKJO推奨品 各自用意	女性用 チェストガード JKJO推奨品 各自用意	
幼児 小学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	無	打撃により 一瞬でもダウン 3秒以上の 戦意喪失	① 宙に浮かせ転倒させる ② 上段にクリーンヒット ③ 一時的に動きが止まる ④ 一時的に戦意喪失 ⑤ 下段蹴りで足を引きずる ⑥ 腹部のダメージで体が くの字になる ⑦ 防戦一方になり反撃しない 状態が続く	○	○	○	○ 3年以上 義務	○	3年生以上女子 ○ 2年生以下女子 × 男子 ×	
中学生	1分30秒	1分	1分 決勝のみ	有			○	○	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
高校生	2分	2分	2分 決勝のみ	有			○	○ グローブ	○	○	○	○	女子 ○ 男子 ×
一般 女子	2分	2分	2分 決勝のみ	有	打撃で3秒 以上のダウン	① 完全に宙に浮かせ転倒させ タイミング良く下突きを合わ せれば技有り	×	×	○	任意	○	○ 硬質可	
一般 男子	2分 準決勝から 3分	2分	2分 準決勝から	有	3秒以上の 戦意喪失	② 上段にクリーンヒットし ダメージがあれば技有り ③ ~ ⑥ ジュニアと共通	×	×	×	×	○	×	

※JKJO 指定品と同タイプで、新極真のロゴマークが入っているサポーター、ヘッドガード(金網面)は使用可。

反 則
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・胸を付けての攻撃 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合

失 格
a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージ とみなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合

判定優先順位
一本 (失格) > 技有り > ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性



注意差の関係				
0 ≦	注意1 ≦	注意2 ≦	注意3 > 注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 ≧	注意2			注意差2の時は基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 >		注意3		注意差3の時はどんなに試合内容でリードしていても技有りを取らない限り負けである
0 >			注意4	注意4になった時点で失格
注意1 ≧		注意3		注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
注意1 >			注意4	注意4になった時点で失格なので相殺されない
	注意2 >		注意4	注意4になった時点で失格

注意差と技有りの関係				
0 <	技有+注意1 ≦	技有+注意2 ≦	技有+注意3 > 技有+注意4	注意差1の時は最終延長以外判定に影響しない。注意4になった時点で失格
0 <	技有+注意2			注意差2でも技有りがあるので勝ちである
0 ≦		技有+注意3		技有りがあるので勝ちだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
0 >			技有+注意4	技有りがあっても注意4になった時点で失格
技有+注意1 ≧		技有+注意3		注意差が2なので基本的に負けだが、8:2以上の試合内容で引き分けもある
技有+注意1 >			技有+注意4	注意4になった時点で失格
	技有+注意2 >		技有+注意4	注意4になった時点で失格

着 衣
<ul style="list-style-type: none"> ・ 帯留め着用必須(帯が解けないように帯留め又はテープで固定) ・ ファールカップはスポンの内側にすること。 ・ 男子のインナーTシャツは禁止、女子は白のみとする。 ・ 女子のチェストガードはTシャツの下に着用すること。

禁 止 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ 判定後の「雄叫び」「ガッツポーズ」は厳禁とする。(注意・失格となる場合がある) ・ 判定に対しての抗議は一切受け付けない。 ・ 怪我によりテーピングを施す必要がある場合は救護係りの指示に従い検印を受ける。 ・ テーピングは各自持参すること。

注 意 事 項
<ul style="list-style-type: none"> ・ セcondコートは付けられない事とする。応援は禁止とする。 ・ 派手な髪型(金髪など過度の染髪、デザインした剃り込みを入れる等)での出場は禁止とする。 ・ 大会参加前には必ず各自スポーツ保険に加入すること。・大会主催者は、大会当日の事故・怪我・盗難についての一切の責任を負わないこととする。